

2022年度

日本造園学会 関東支部大会

関東支部大会梗概集／事例・研究報告集 第40号

支部大会 日程

開催日時: 2022年12月17日(土)、18日(日)

開催場所: 茨城大学阿見キャンパス (〒300-0332 茨城県稲敷郡阿見町中央3丁目21-1)

発行者
木下 剛

表紙デザイン
株式会社
フォーサイト

編集
張 平星
高瀬 唯
矢澤 優理子

発行所
公益社団法人
日本造園学会
関東支部

〒156-8502
東京都世田谷区
桜丘1-1-1

東京農業大学
地域環境科学部
造園科学科内
kanto.jila@gmail.com

発行日
2022年12月17日

印刷所
株式会社 三友社
〒162-0811
東京都新宿区
水道橋1-13
TEL 03-3513-7911
FAX 03-3513-7913

■ 12月17日(土)
現地見学会 9:20~16:00
『川と向き合い続けながら農を育てる地域をめぐる』
コーディネーター
高瀬唯(茨城大学農学部・関東支部運営委員・2022年度関東支部大会
実行委員長)
現地解説(午後)
富山和弘(茨城県常総市役所)

■ 12月18日(日)
事例・研究発表会(口頭発表) 9:30~11:30
事例・研究発表会(ポスターセッション) 10:30~12:30
コアタイム: 11:45~12:30

関東支部総会 12:40~13:10
公開シンポジウム 13:30~15:30
『農業農村地域の災害レジリエンスを考える』
司会 高瀬唯 (茨城大学農学部・関東支部運営委員・2022年度関東
支部大会実行委員長)

◇基調講演
「災害に強い農業・農村地域づくり」
福与徳文(茨城大学農学部 教授)
◇話題提供
「平成27年9月関東・東北豪雨災害 復興からのまちづくりへ ~みんなで
つくるしあわせのまち じょうそう~」 小林弘(茨城県常総市役所)
「ランドスケープ分野における農業農村地域への災害復興支援: 熊本地
震復興支援の経験から」 藤田直子(筑波大学芸術系 教授)
◇総合討論

学生デザインワークショップ サマースタジオ2022成果発表会 15:30~17:30
『水と土と空と生きる ~次世代につなぐ多古町の風景「郊外2.0」~』
司会 岸孝(株式会社ブレイスメディア)

チームA「ぐるぐるアース」
チームB「キワをきわめる」
チームC「巡り巡ってあじわう多古」
チームD「やつだみざけ」
チームE「多古生きる 谷津と生きる」
チームF「多古民になろうよ」

交流会/支部表彰表彰式 18:00~19:30
司会 石井匡志(アゴラ造園株式会社・関東支部運営委員)

<主催>公益社団法人 日本造園学会 関東支部